

交通事故発生状況（令和7年6月末現在）

1 交通事故発生状況

(1) 全国及び管内各県の死者数

区 分	令 和 7 年	令 和 6 年	増 減 数	増 減 率
全 国	1,161	1,182	- 21	- 1.8%
管 区 計	128	141	- 13	- 9.2%
富 山	10	7	+ 3	+ 42.9%
石 川	10	11	- 1	- 9.1%
福 井	12	8	+ 4	+ 50.0%
岐 阜	24	28	- 4	- 14.3%
愛 知	50	65	- 15	- 23.1%
三 重	22	22	±0	±0%

(2) 県下の交通事故発生状況

区分	人 身 件 数	死 者 数	負 傷 者 数	
			重 傷 者 数	
令 和 7 年	1,407	24	1,714	192
令 和 6 年	1,396	28	1,700	170
増 減 数	+ 11	- 4	+ 14	+ 22
増 減 率	+ 0.8%	- 14.3%	+ 0.8%	+ 12.9%

注:令和7年の人身件数・負傷者数は速報値。!

(3) 月別死者数

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令 和 7 年	4	1	7	3	3	6	—	—	—	—	—	—
令 和 6 年	6	6	3	1	4	8	3	6	6	5	10	12
増 減 数	- 2	- 5	+ 4	+ 2	- 1	- 2	—	—	—	—	—	—

(4) ブロック別死者数

区 分	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛驒	高速隊
令 和 7 年	8	4	3	7	2	0
令 和 6 年	6	7	4	6	4	1
増 減 数	+ 2	- 3	- 1	+ 1	- 2	- 1

(5) 年齢層別死者数

区 分	こども	高校生	若年者	25～59歳	60～64歳	高齢者
令 和 7 年	0	1	1	3	0	19
令 和 6 年	0	0	0	8	3	17
増 減 数	0	+ 1	+ 1	- 5	- 3	+ 2

2 死亡事故(24件、24人)の特徴

今年の死亡事故は24件24人発生し、前年同期より2件4人減少している。
岐阜県の全国順位(ワースト)は、死者数18位、増減数31位、増減率29位。
また、人口10万人当たりの死者数は1.25人、ワースト16位。(全国平均:0.94人)

※ 人口10万人当たりの死者数は、R6.10.1現在の推計人口により算出

(1) 高齢者の死者が約8割

高齢者の死者が19人で、前年同期より2人増加し、全死者(24人)の79.2%を占め、このうち歩行者が8人と全高齢者の42.1%を占める。
また、80歳以上の高齢者が11人で、全高齢者の57.9%を占める。

(2) 高齢運転者による事故が4割強

高齢運転者による事故が9件で、前年同期より4件増加し、全運転者事故(22件)の40.9%を占め、このうち屋間の事故が7件、単独事故が5件である。
また、65～74歳の運転者による事故が6件で、全高齢運転者事故の66.7%を占める。

(3) 歩行者の死者が約4割

歩行者の死者が9人で、前年同期より1人増加し、全死者の37.5%を占め、このうち道路横断中歩行者が3人(うち横断歩道横断中1人)である。
また、高齢歩行者が8人で、全歩行者の88.9%を占める。

(4) 飲酒関係事故が増加

飲酒運転での事故が2件で、前年同期より2件増加し、全事故(24件)の8.3%を占める。

《 その他 》

- 若年運転者事故が2件で、全運転者事故(22件)の9.1% [前年同期:2件・8.3%]
- シートベルト非着用者は3人で、自動車乗車中死者(8人)の37.5%[前年同期:8人・61.5%]

注:若年は24歳以下、高齢は65歳以上をいう。夜間は日没から日の出までをいう。
運転者事故は原付以上運転者が第1当事者(主たる原因)となった事故をいう。
飲酒関係事故は原付以上の第1当事者が飲酒状態による事故で検知不能を含む。

3 「30日死者」(24時間を経過し30日以内に死亡した者)

30日死者は2人で、前年同期と同数である。

※ 6月末で死亡を確認したもの。

【過去10年間の死者数推移】

年 別	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
6 月 末	47	48	37	44	40	22	29	32	19	28	24
年 間	106	90	75	91	84	43	61	75	50	70	...